

平成29年度 会派調査研究報告書

(視察先1か所につき1枚)

会派名	協伸クラブ
出席者	輿石賢一・山本雄次・木内吉英
事業名	ICTを活用した買い物支援について
事業区分	①研究研修 ②調査

1. 韮崎市での課題と研修・調査の目的

本市においては、買い物支援への取り組みを積極的におこなっているが、更なる拡充や、新しいシステムの導入も検討すべきと考える。
ICTによる買い物支援を導入した藤枝市で研修をおこない、研究する。

2. 実施概要

実施日時	平成30年2月20日(火) 15:00~16:00
視察先	藤枝市役所
担当部局	藤枝市市民文化部 市民活動団体支援課
報告内容	<p>1. 藤枝市の概要 人口は平成29年3月31日現在146,233名で、世帯数は57,431戸となっている。 面積は194.03km²で、静岡県を中心に位置し、静岡市、島田市、焼津市に隣接している。</p> <p>2. 買い物弱者サポート事業(市民ボランティアとICTによる買い物支援) 実施地区 藤枝市瀬戸谷地区をモデル地区として実施 実施期間 平成30年2月1日(木)~3月31日(土)</p>

1. 運営状況

藤枝市における実証実験

1. 買い物代行支援

- ①方法
 - ・ 利用者は電話やFAXにて希望商品・日時を連絡する。
 - ・ 支援者が買い物代行して自宅に届ける。
 - ・ 地元店舗と協力して、商品リストを作成する。
- ②マッチング
 - ・ クラウドソーシングシステムにて、支援者がスマートフォンで日程調整や活動予定の確認ができる。
- ③費用
 - ・ 利用者は実証実験では手数料無料とする。
 - ・ 支援者はガソリン代等実費と謝金を受ける。

2. 検証内容

- ①利用者の必要とする商品やその頻度など具体的なニーズの把握
- ②支援者の活動日程調整方法や負担の少ない活動方法

3. 平成30年度想定する事業内容

- ①注文方法
 - ・ 会話しながらの対面注文方式が中心
 - ・ 地元店舗と協力して、商品リストを作成
- ②宅配
 - ・ 各戸訪問(対面注文及び安否確認を兼ねる)
 - ・ 商品代金の他に手数料を徴収

2. 考察(これらの取り組みを韮崎市にどう活かせるか)

本市では現在、移動販売車の巡回による買い物弱者支援事業による移動販売車の巡回を行っているが、今後、ICTの活用や市民ボランティアの取り組みを買い物支援に活かせるかを考える。

